

Energy efficiency NEWS FLASH

(作成: SEAJ エネルギー効率利用専門委員会 独自の見解を含んでおり、内容を保証するものではありません。参考情報としてご利用下さい)

1) 件名

省エネ技術について(モーターの高効率化)

2) 内容

モーターの高効率化について、電源からのアプローチが紹介された。

近年の電源負荷は、「非線形負荷」が殆どであり、これによって多くの高調波が発生し、種々な障害を発生させているが、この中で誘導モーターの逆回転トルクを発生させ無駄な電力を消費させている現状がある。よって、高調波を抑制する事によりエネルギー効率を改善する事が出来る事から、高調波抑制について調査してゆく事とする。

⇒高調波を発生させない、引き込まない方法。(パッシブフィルター)

⇒外来高調波を抑制する方法。(アクティブフィルター)

3) SEAJコメント

外来高調波、モーター自体で発生する高調波について、引き続き調査する必要がある。

電源ラインの高調波成分を打ち消すことにより消費電力を下げる技術について技術説明会等の機会を設け、できれば実証実験を行いたい。

4) 添付情報・資料

特に無し

5) 関連情報

特に無し

6) その他

特に無し

—以上—